

# 西脇市制 20 周年記念事業 報 告 書



令和 8 年 7 月  
西脇市 市長公室 企画広報課

## 1 趣旨

西脇市は、平成17（2005）年10月1日に旧西脇市と黒田庄町との合併により誕生し、令和7（2025）年に市制施行20周年を迎えました。

20周年という大きな節目を祝い、これまで紡いできた軌跡を改めて見つめるとともに、ふるさとへの愛着と誇りを深め、持続可能な魅力あるまちを創造していく機会と捉え、令和7年度は1年間にわたって各種記念事業を実施しました。

## 2 概要

### (1) テーマ

#### ずっと もっと ぎゅっと 西脇

市制施行20周年を契機に、市民の皆さんに本市の魅力を再認識していただき、これからも「ずっと」住み続けたいまち、「もっと」良いまちになるように、そして、みんなで手を「ぎゅっと」握りあい、ともに歩んでいこうと思ってもらえるように定めたもので、語感が良く、誰でも簡単に覚えられることを重視した文言とし、市制20周年記念事業は、この3つの語句のイメージに沿って取り組みました。

書体は、視認性が高く、教科書で使われる筆書きの楷書体に近い「UDデジタル教科書体 NP—B」を用いました。

|      |                                                        |
|------|--------------------------------------------------------|
| ずっと  | 歴史・伝統・文化などこれまで築き上げられてきた西脇市の魅力をこれからもきちんと守り続けていく様を表現したもの |
| もっと  | これまで築き上げてきた価値を礎に、未来へ向かってさらなる発展を遂げる様を表現したもの             |
| ぎゅっと | 市民と市民、市民と行政が手を握り、手を取りあってともに歩んでいる様を表現したもの               |

また、テーマカラーを「金色」に決めました。光り輝く華やかな色合いと希少性から生まれる特別感が市制20周年を祝し、夢が広がっていく未来のイメージに合致することから選定したものです。

## (2) ロゴマーク



「日本のへその緒」をビジュアル化した本市のロゴマーク（基本表示）と、絆や表彰の意味を持つリボン、市制20周年記念に関する英語表記を組み合わせ、輝きと陰影を加えたデザインとしました。

また、色はテーマカラーの金色を用いますが、白黒やグレースケールの印刷物でも判別可能なデザインとしました。

## 3 事業構成

市制20周年を記念して実施する事業の構成は、次の4つの類型としました。

また、令和7年度は大阪・関西万博の開催年で、市外で実施する万博関連事業についても本市の魅力発信につながることから、市制20周年記念事業として位置付けました。

### (1) 記念事業

市制20周年を記念して、市又は市が中心的役割を担う実行組織（以下「市等」といいます。）が主体となって新たに実施する単年度限定の事業

### (2) 冠事業

事業内容を周年にあうように工夫を行うなど、市制20周年を記念して、市等が主体となって実施する既存の事業

### (3) 協賛事業

市制20周年記念に賛同し、市民・各種団体・事業者等が主体となって実施する事業。市は共催・協賛（補助金交付等の財政面での支援）・協力（物資提供や人的面での支援）などの形で関与するもの

### (4) 連携事業

市制20周年記念に賛同し、市民・各種団体・事業者等が主体となって独自に実施する事業。市は連携パートナーとして登録し、後援（記念事業の名義・ロゴマークの使用等）・広報等による情報発信などの形で関与するもの

## 4 実施期間

令和7年度（令和7年4月1日～令和8年3月31日）とし、1年間にわたって記念事業が展開されるよう、開催日程を調整しました。

## 5 テーマウィーク

記念事業の実施期間内に3つのテーマを設定し、概ね1週間程度、テーマに即した事業を連携パートナーによるイベント等も含めて集中的に行うことで、広報・集客効果を高めるとともに、市民がテーマに関する意識を高めていく機会としました。

| テーマ               | 設定期間                     |
|-------------------|--------------------------|
| にしわき「ばんぱく」ウィーク    | 令和7年5月25日（日）<br>～6月1日（日） |
| にしわき「SDGs」ウィーク+   | 令和7年10月1日（水）<br>～31日（金）  |
| にしわき「こどもまんなか」ウィーク | 令和8年1月24日（土）<br>～2月1日（日） |

### 【にしわき「ばんぱく」ウィーク】の記念事業

- ・大阪・関西万博会場イベント「ひょうごEXPO41」への出展
- ・第6回播州織産地博覧会

### 【にしわき「SDGs」ウィーク+（プラス）】の記念事業

- ・日本のへそライド&クリーンinにしわきSDGsウィーク+
- ・子ども向けSDGs啓発イベント
- ・使用済み天ぷら油回収
- ・フードドライブ
- ・リサイクル本回収（本のびっくりリサイクル市）

※県の「ひょうごSDGs月間」に合わせて実施

### 【にしわき「こどもまんなか」ウィーク】の記念事業

- ・第41回西脇市子ども造形作品展
- ・「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムinにしわき・こどもプラザフェスタ
- ・NHK番組「ノージーのひらめき工房」の公開収録

## 6 事業実績

- |          |              |              |
|----------|--------------|--------------|
| (1) 記念事業 | 25事業         | 500,950,364円 |
| (2) 冠事業  | 20事業         | 34,467,991円  |
| (3) 協賛事業 | 30事業         |              |
| (4) 連携事業 | 連携パートナー数：53者 |              |

※詳細は、「西脇市制20周年記念事業実施一覧」のとおり

## 7 主な記念事業（政策推進課実施分）

### (1) 市制20周年のP R（広報活動）

市制20周年を広く発信することを目的に、テーマやロゴマークなどを活用したP R活動を行いました。

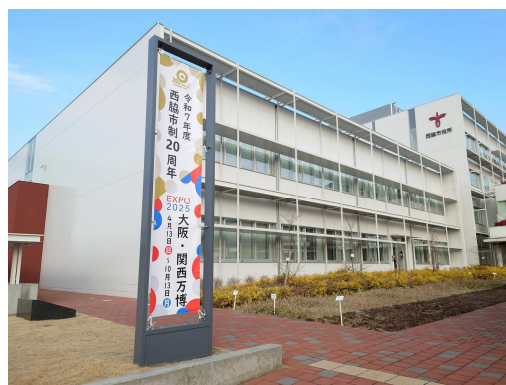
▷市が作成する封筒、広報紙・チラシ・冊子での表記

▷市内での懸垂幕、のぼり、横断幕の掲示

▷職員の名札へのロゴマークシールの貼付

▷オリナス外壁LEDサインでのテーマカラーの発光（4月・10月・3月）

▷インスタグラム専用アカウントでの情報発信



### (2) カウントダウンフォートの掲載

市制施行記念日の115日前から、市民や本市ゆかりの方々の笑顔写真でつなぐ「カウントダウンフォート」企画を展開。毎日、市ホームページのトップページに掲出したほか、アーカイブとして市ホームページに引き続き掲載しています。この企画には、本市出身のトータス松本さんと長谷川穂積さんも参加しました。



▷実施期間 令和7年6月8日（日）～9月30日（火）

▷写真枚数 116枚

▷掲出方法 市ホームページ、デジタルサイネージ、インスタグラム

### **(3) 大阪・関西万博会場イベント「ひょうごEXPO41」への出展**

地域の情報を集中的に発信する「ひょうごEXPO41 リージョナルデー」として、大阪・関西万博会場での兵庫県催事「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2025」に参加し、県立西脇高校生による播州織ファッションショーやフィールドパビリオンの出展（日本酒の試飲、播州織ワークショップと製品販売、日本のへそPR）を実施しました。



▷開催日 令和7年5月26日（月）・30日（金）

▷場 所 大阪・関西万博会場ギャラリーWEST、ポップアップステージ西

### **(4) ひょうご楽市楽座への出店**

大阪・関西万博の期間中に設置された「尼崎万博P&R駐車場」の隣接地で、兵庫五国の魅力と発信、交流人口の拡大を図るナイトマーケットに出店。黒田庄和牛の焼肉や播州織製品の販売、播州織ワークショップを行い、来場者に地域をPRしました。



▷開催日 令和7年7月5日（土）・6日（日）・12日（土）

▷場 所 尼崎万博P&R駐車場（尼崎フェニックス事業用地）

### **(5) 万博弁当の提供**

西脇市が加盟する万博首長連合による大阪・関西万博会場での催事「LOCAL JAPAN展」で、西脇市産の金ゴマを使った万博弁当を800食限定で販売し、食を通じて西脇市をPRしました。



▷開催日 令和7年7月28日（月）～31日（木）

▷場 所 大阪・関西万博会場メッセ「WASSE」

## **(6) 避難訓練コンサート**

市内イベントや大阪・関西万博が開催される中、集客施設において不審物件が発見されたとの想定に基づき、避難訓練とセットになった兵庫県警察音楽隊のコンサートを開催しました。

来場者は場内のアナウンスに従って屋外に避難するとともに、警察・消防は連携して不審物処理と負傷者の搬出訓練を行いました。



- ▷開催日 令和7年8月2日（土）
- ▷場 所 西脇市市民交流施設

## **(7) 日本のへそライド&クリーンinにしわきSDGsウィーク+**

兵庫県の「ひょうごSDGs月間」に合わせ、市特別職部長会と課長会がＪＲ加古川線の利用と地域での清掃活動を組み合わせたSDGsアクションを実施しました。地域課題の解決に向け、市職員が率先して取り組みました。



- ▷開催日 令和7年10月5日（日）
- ▷場 所 日本へそ公園、新西脇駅周辺

## **(8) 播州織を着ようDAY**

本市の発展の礎となり、暮らしを支えてきた地場産業・播州織をＰＲするため、市職員が一斉に播州織を身に着けて勤務する「播州織を着ようDAY」を実施。

実施に向けては、庁内での播州織製品の販売会やワークショップの開催、装飾などを行いました。



- ▷開催日 令和7年11月27日（木）
- ▷場 所 西脇市役所ほか

#### (9) 宝くじスポーツフェア「ドリーム・バレーボールinにしわき」

宝くじ社会貢献広報事業として全国で実施される「宝くじスポーツフェア」の「ドリーム・バレーボール」を招致し、元プロ選手や日本代表OGなどのメンバーで編成する「ドリームチーム」と地元チームとの親善試合を開催。また、直接実技指導が受けられるバレーボール教室なども実施し、市民の健康福祉の増進に寄与しました。



▷開催日 令和7年12月13日（土）・14日（日）  
▷場 所 西脇市総合市民センター

#### (10) J R加古川線「日本のへそ・西脇 おもてなしトレイン」の運行

市制20周年を契機に地域の公共交通の重要性とJ R加古川線沿線の地域の魅力を再認識することを目的に、団体列車を運行しました。

列車内では、日本酒の試飲や特製弁当の提供、県立西脇高校生による播州織ファッションショーを開催しました。



▷開催日 令和7年12月20日（土）  
▷場 所 J R加古川線（加古川駅～谷川駅）

#### (11) N H Kテレビ番組「ノージーのひらめき工房」公開収録

N H K神戸放送局とEテレの子ども向け工作番組の公開収録を実施。播州織などをテーマに、参加した親子が工作を楽しみました。また、収録内で登場した衣装や工作見本を市内で展示しました。



▷開催日 令和8年1月31日（土）  
・2月1日（日）  
▷場 所 西脇市市民交流施設

## (12) 市制20周年まちづくりフォーラム

市制20周年を節目に、これまでのまちづくり活動の取組成果の発表や持続可能なまちづくりのヒントとなる基調講演で構成するシンポジウムを開催。多くの市民がまちづくりに主体的に関わる機運醸成を図り、実践活動の拡大と発展につなげました。

また、子どもたちもまちづくり活動の一員として体験ブースを出展するイベントも同時開催しました。



- ▷開催日 令和8年3月20日（金・祝）
- ▷場 所 西脇市市民交流施設

## (13) 市制20周年市民企画事業への支援

市制20周年を祝い、市内で活動する5つの団体・事業者が市の魅力を発信する記念イベントや企画を行い、それらの活動に補助金を交付しました。



## 8 参考（事業実施に向けた取組）

### (1) 政策推進課

- ・令和6年2月 記念事業に向けた取組方針について検討
- ・令和6年5月 テーマ（4案）・ロゴマーク（3案）を提示
- ・令和6年7月 テーマ・ロゴマークを職員投票で決定（投票数：243）

#### 【テーマ案】

|    |                                   |           |
|----|-----------------------------------|-----------|
| 案1 | EXPOにしわき<br>#みらい展がる #まち築く #ひと包み込む | 52        |
| 案2 | <b>ずっと もっと ぎゅっと 西脇</b>            | <b>80</b> |
| 案3 | こころ勢む にしわき<br>～その先にある未来をともに築く～    | 45        |
| 案4 | 展がる未来 二十歳（はたち）のにしわき               | 66        |

#### 【ロゴマーク案】

| 案1                                                                                  | 案2                                                                                   | 案3                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |
| 45                                                                                  | <b>126</b>                                                                           | 72                                                                                    |

- ・令和6年9月 「市制20周年記念事業実施方針」を策定
- ・令和6年10月 記念事業連携パートナー登録制度を開始（～7年度末）
- ・令和7年2月 市制施行日100日前カウントダウン写真の募集開始  
市役所に懸垂幕・卓上のぼりを設置
- ・令和7年4月 各種「市制20周年記念事業」開始

### (2) 庁内ワーキングチーム

各部等から若手職員を1名ずつ、計10名を選出し、市制20周年記念事業ワーキングチームを編成しました。ワーキングチームでは、5回にわたり会議を開催し、記念事業の選定と企画提案を行いました。提案内容の一部を記念事業

に反映しました。

【開催状況】

| 開催回 | 開催日           | 主な協議内容           |
|-----|---------------|------------------|
| 第1回 | 令和6年6月28日（金）  | 第1回事業調査を踏まえた意見交換 |
| 第2回 | 令和6年7月25日（木）  | 記念事業に対する新たな提案    |
| 第3回 | 令和6年8月20日（火）  | 第2回事業調査を踏まえた意見交換 |
| 第4回 | 令和6年9月17日（火）  | 個人提案事業に対する意見交換   |
| 第5回 | 令和6年10月3日（木）  | 協議内容の集約          |
| 部長会 | 令和6年10月18日（金） | 協議内容を報告          |

(3) 庁内事業調査

記念事業の実施に当たり、事業構成の類型に基づき3回にわたり庁内各課等に対し、事業調査を行いました。また、令和7年度以降も追加調査を実施しました。

【実施状況】

| 実施回 | 調査期間              | 備考           |
|-----|-------------------|--------------|
| 第1回 | 令和6年5月22日～6月12日   |              |
| 第2回 | 令和6年8月29日～9月25日   | 個人からの提案事業も募集 |
| 第3回 | 令和7年1月7日～1月21日    |              |
| 第4回 | 令和7年6月11日～10月27日  |              |
| 第5回 | 令和7年10月15日～10月24日 |              |